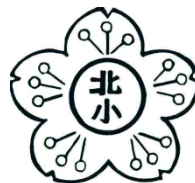


# 北小物語2018



平成30年 6月28日  
平戸市立田平北小学校  
学校便りNo. (27)  
校長 曾川 和則

◇◇◇ 『いい顔』『いい声』『いい心』 たゆみなく流れて清き「わが田平北小」 ◇◇◇

学校教育目標：「進んで学び、心豊かで、心身ともにたくましい児童の育成をめざす」

☆☆☆ 第27話：「教育週間に広がる北っ子の『いい顔』『いい声』『いい心』！」の巻 ☆☆☆



1年生教室のベランダに並ぶ植木鉢にアサガオの花が開きました。まるで北っ子の「いい顔」のように。プールには、1年生の子どもたちの歓声が上がっています。大きなプールに弾ける笑顔。怖がることなく、水を得た魚(?)のように大はしゃぎです。『北っ子の心を見つめる教育週間』真っ只中、プールでも、教室でも、運動場でも、子どもたちの「いい顔」「いい声」「いい心」が広がっています。これから、1年生の子どもたちの植木鉢には、たくさんのアサガオが開花します。北小という「植木鉢」にも、北っ子の笑顔が満開となる、そんな予感がします。子どもたちの心をしっかりと見つめていきます。



【各委員会の取組から】  
『北っ子の教育週間』期間中も各委員会では、工夫を凝らしながら、北っ子の生活向上のための取組を進めています。自分たちでよりよい生活習慣づくりに努力している子どもたちです。



## よりよい生活習慣を

【保健委員会】

6月26日(火)朝の「ふれあいタイム」では、保健委員会により「よごれがきれいにとれるみがき方」というテーマで、正しい歯みがきの仕方を考える「保健集会」が開催されました。劇やクイズを織り交ぜながらの見事な発表に、「北小児童の健康問題のひとつであるむし歯を何とかしたい!」という保健委員会メンバーの意気込みが感じられました。毛先のそろった歯ブラシで、細かく「縦みがき」「横みがき」をすることが、むし歯防止のポイントです。学校の歯みがきタイムでも実践していきます。

【各委員会代表】

梅雨空を恨めしく思う昼休みの校舎内には、「廊下歩行の見守り隊」なる子どもたちが現れました。首に大きなプラカードを掲げ、「はさみ歩き」を提唱する「見守り隊」が、安全で落ち着いた昼休みを演出してくれています。これは、先の代表委員会で決定した全校的な取組で、「運営委員会」を中心に各委員会から「見守り隊」を組織し、よりよい生活習慣を身につけていくことを目標に実践しています。おかげで、廊下が事故なく、あいさつや笑顔あふれる安心のストリートとなっています。

子どもたちが、自分たちで「よりよい生活習慣」を身につけようと努力している姿に感動しています。



## 心にひびく「読み聞かせ」

6月27日(水)の朝は、子どもたちも楽しみの「読み聞かせ」です。この日も「くすのき」の皆様が、子どもたちの心に染み入るすてきなお話をしてくださいました。『北っ子の心を見つめる教育週間』たくさんの方の温かい心に包まれます。



※「はさみ歩き」・・・㊸しらない ㊹わがない ㊺ぎがわを 「カニ」をマスコットとする廊下の正しい歩き方を示す